

第1回

ものづくり企業応援セミナー

現場問題の気づき力養成方法 と 改善の進め方

◆「気づき」なくして「改善」なし！

改善はムダに気づいてこそ出来るものです。全員の気づき力を底上げする方法を解説します。

◆何が価値で、何がムダかを全員で考えます

実際の現場作業をビデオに撮り、何度も再生しながら全員でムダを探し、「価値」「ムダ」の共有を図ります。

◆講師が実際に現場でやっている具体例を紹介

講師が実際に現場で行っている、ビデオを用いた気づき力養成の事例を紹介します。

■日時： 2017年10月18日(水)18:30～20:30(受付18:15)

■会場： かながわ労働プラザ(Lプラザ) 4F第11会議室
(横浜市中区寿町1-4 Tel 045-633-5413)

■定員： 30名
(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

■対象者： 企業・団体の経営者、管理者

■受講料： 無料

■会場地図



問い合わせ先
[実施主体]

一般社団法人 神奈川県中小企業診断協会

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目52番地 本町アンバービル8階
担当 経営支援2部 執行役員 西澤直樹 染矢裕

TEL 045-228-7870

FAX 045-228-7871

第1回 現場問題の

セミナー講師： 島崎 浩一
中小企業診断士
神奈川県中小企業診断協会 正会員

気づき力養成方法 と 改善の進め方

セミナー内容

◆ 「価値」とは？ 「ムダ」とは？

- ・ 多くの方は「ムダ作業」を「価値作業」と思い込んでいます。
- ・ 「気づき」の根拠となる「価値」「ムダ」の定義を解説します。

◆ 全員の「気づき力」を養成する方法の紹介

- ・ 現場問題の気づきを書く「観察メモ」
- ・ 各自の気づきの有無を見える化する「観察メモ集計表」
- ・ 現場作業を録画した「観察ビデオ」
- ・ これらの3つを用いて、全員（特に「気づき」の少ない人）の気づき力向上を図る方法を事例を交えて解説します。

◆ 改善手法（A改善、N改善、部門間検討会）の紹介

- ・ 現在問題は起きていないが、あるべき姿を追求する「A改善」
- ・ 実際に起こった問題・ムダの改善を図る「N改善」
- ・ 部門間にまたがる問題の解決を図る「部門間検討会」
- ・ これらの3つを用いた改善手法を、事例を交えて解説します。

《受講申し込み方法》 Eメールまたは FAXにて申込を受け付けます

【Eメール】 下記申込事項を記載し、以下のメールアドレスにお送り頂ければ幸いです。

【アドレス】 consul2@sindan-k.com

【FAX】 下記申込書に必要事項をご記入の上、切り離さずこのままFAX送信してください。

参加申込書

FAX: 045-228-7871

貴社名		TEL	
所在地	〒		
受講者	役職	氏名(ふりがな)	
	役職	氏名(ふりがな)	
E-mail			

※ご記入いただいた内容はセミナー参加者把握のために利用する他、今後のセミナー情報(関連情報含む)の提供のために利用することはございますが、第三者に公開するものではありません。※本セミナークールへの反社会的勢力の入場はお断り致します。